

ハイライトよねやま 42

(財)ロータリー米山記念奨学会

2003年8月12日発行

1. 寄付金速報 ~2003-04 年度スタート!

2003-04 年度が始まりました。7月の寄付金は約2億2千3百万円。前年度比3.6%減(普通寄付金1.6%増、特別寄付金17.2%減)約8百万円の減少です。特別寄付金の減少率が気掛かりですが、表彰制度を変更したことにより、寄付増進を目指します。

今年度も引き続き、当会の奨学事業をご支持・ご支援くださいますようお願い申し上げます。

2. 2004 学年度米山奨学金指定校 401 校が決定 ~米山奨学会ホームページで公開中

2004 学年度米山奨学金指定校が各地区の選考委員会によって決定されました。申込みには2004年4月に在籍(進学)する大学の推薦が必要となります。米山奨学会ホームページに指定校および募集要項が掲載されていますのでご覧ください。

3. 懸賞論文募集と学友セミナー

5月にお知らせした「第1回米山奨学会学友セミナー」(2003年10月11日開催)は、外務省や(財)日本国際教育協会からの後援を得て順調にスタートしました。

企画の一つである「外国人留学生による懸賞論文募集」には、米山奨学生・学友、在日留学生から約280件もの応募がありました。学友会実行委員会と担当ロータリアンによって選考を行い、9月中旬に入賞者を発表いたします。どうぞお楽しみに!(セミナーでは論文入賞者によるパネルディスカッションも行います。)

4. JAFSA(国際教育交流協議会)総会報告

JAFSA(国際教育交流協議会)は、主に大学などの教育機関、奨学団体などが加盟する非営利組織です。米山奨学会は2001年7月から加入し、大学とのネットワーク作りや情報交換に努めています。6月20日に東京で開かれた総会では、いままでの任意団体を解散して、NPO法人(非営利特定活動法人)JAFSAを新たに設立することを決定しました。当日の議長は、指名を受けて当会の宮崎事務局長が務めました。

5. 検証・カウンセラー制度

民間奨学団体50団体により構成される留学生団体協議会(JISSA)総会が、7月17日東京・(財)サトー財団会議室で開かれました。文部科学省黒木留学生課長の挨拶に続いて、東京大学留学生センター長 飯塚教授の講演「留学生に魅力ある大学とは」が行われました。

海外留学生を受け入れて大学の“内なる国際化”はどれだけ進んだのか。留学生受け入れ10万人計画は数字の上で達成できましたが、その質の低下が懸念されます。大学の制度改革、教職員の意識変革は言うまでもありませんが、地道ではあっても民間団体による留学生一人一人へのきめ細かいケア、大学等と奨学団体との連携が“魅力ある日本留学”に不可欠であることを再確認しました。米山奨学会の制度に間違いはありません。問題はどのようにしてよりよい信頼関係を築くかにあります。 JISSA代表幹事宮崎幸雄(米山奨学会常務理事)

表彰制度を改定しました! 新年度から累計十万円毎に米山功労者として表彰いたします。詳しくはホームページをご覧ください。

(財)ロータリー米山記念奨学会 担当: 峯^{みね}

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館ビル8階
Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281